

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	介護支援専門員支援事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課							
	事業期間	平成14年度			～	平成30年度以降			担当係	介護認定係						
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		3 健全の介護保険制度を運営する									
		副目的														
	予算区分	款	3		項	2		目	4		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営				<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="radio"/>	一部又は全部委託					
			指定管理・外郭団体				名称:									
			NPO・その他				名称:									
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	要介護者の状態を把握し、介護サービス等を提供するケアプランを作成する介護支援専門員に、より専門性の高い「知識、技能、実践力」を習得させる。															
内容 (手段)	1コース定員40名(スーパーバイザーコースは定員20名)で、個々の介護支援専門員の習熟度を考慮し、基礎研修課程(初級;スタンダードコース)及び専門研修課程(中級;ステップアップコース、指導者養成;スーパーバイザーコース)に区分して実践。事業は委託にて実施しており、市職員は委託契約、研修時の受付等の事務を担当している。															
受益者負担		内容														

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	800	801
正職員			従事者数	人	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,073	1,073	1,073
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
費用合計			千円	1,873	1,874	1,874	
対前年比		%		100.0			
財源	一般財源		千円	1,873	1,874	1,874	
	国・県支出金		千円	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23
		研修講座	件	目標	22	21	—
				実績	22	21	
				目標			
				実績			
				目標			
	実績						
	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
		研修修了者	件	目標	39	35	—
				実績	21	34	
			目標				
			実績				

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	保健・医療・福祉の専門家等の方々からケアプラン作成技術に関する指導、助言をしていただいたことにより、ケアプランを作成する折に問題点、気をつける点、説明する必要がある点等様々な事項を認識できるようになった。この知識や経験は、ご利用者とのケアプラン作成や相談等に反映されるものである。				
	事業を廃止・休止したときの影響	ケアマネージャーが、自らケアプランを作成する際の注意点や最新情報を入手する機会を失うことにより、ケアプランを作成する技術の停滞につながり、結果、介護サービスそのものの適切・良好な運用を損ねるものとなります。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	現在の事業の実施により、ケアマネージャーのケアプラン作成等を含めた知識向上とともに、所属する事業所へも伝わるよう裾野をひろげていることにより、介護サービスそのものの適切・良好な運用の実現に寄与しているため。				
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	これまで以上にケアマネージャーの参加を呼びかけるとともに、一度参加したケアマネージャーにも更にレベルの高い研修を受講していただくよう呼びかけ、より専門性の高い「知識、技能、実践力」を習得し、適切・良好な介護サービスの運用に取り組む。				

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)		
	判定理由	一次評価のとおり			